

ニュータウン中央線が完成

ニュータウン中央線の、松崎と玉造をつなぐ区間が3月に開通します。

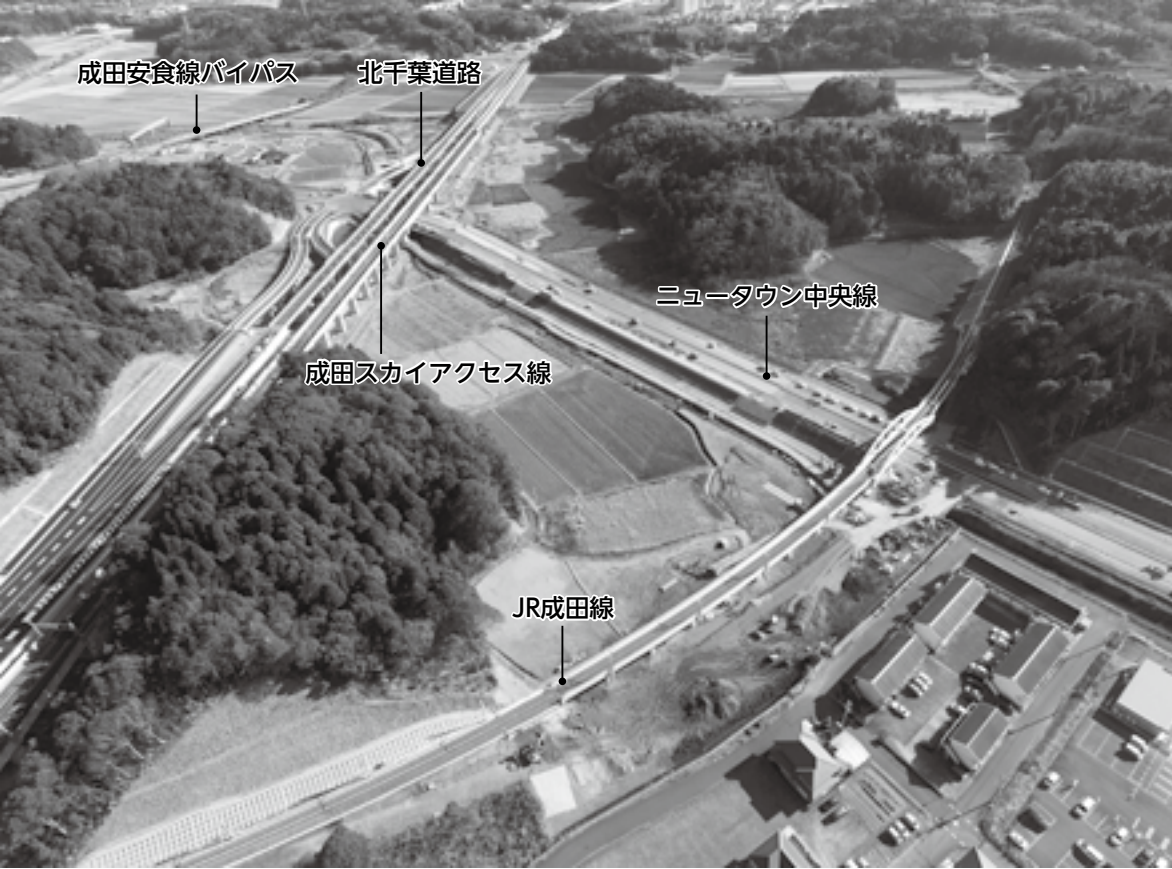
3月2日午後2時に開通

ニュータウン中央線は、並木町地先の国道51号不動橋交差点を起点として、成田ニュータウンを南北に縦断し、松崎地先の主要地方道成田安食線バイパスに至る総延長5、440メートルの都市計画道路です。

今回開通するのは、このうち未整備となっていた成田北高校前の交差点から終点の主要地方道成田安食線バイパスまでの900メートルの区間。道路の幅は25〜27メートルで、4車線の車道と両側に歩道が整備されます。

本区間が開通することにより、新たな道路ネットワークが形成され、これまでニュータウン方面から郷部大橋を経由して、国道408号や成田安食線バイパスへと往来していた交通の分散が図られ

上空から見たニュータウン中央線(1月16日撮影)



開通までのあゆみ	
昭和43年	都市計画決定
57年	成田ニュータウン内の区間が開通
平成17年	今回開通区間の事業開始
19年	用地買収開始・道路工事着工
24年	松崎川橋梁工事完了
30年	JR線移設工事完了・線路切り替え
31年	ニュータウン中央線全線開通



了します。都市計画道路は、新たな人と車の流れをつくり出すとともに、災害に強い街づくり、秩序ある街づくりにも欠かすことのできない大切な社会資本です。

北千葉道路との接続も

今回開通する区間の中間付近で北千葉道路と接続します。これにより本市から県西地域へのアクセスが向上します。接続部分の開通日時など詳細は7ページで確認してください。

※くわしくは市街地整備課(☎20・1561)へ。